

大阪市立大学知的財産取扱細則

- 第1条 この細則は、大阪市立大学知的財産取扱規程(以下「規程」という。)
第25条の規定に基づき、規程の施行に関し必要な事項を定めることを目的とする。
- 第2条 規程第6条第1項による発明の届出は、発明届(様式第1号)により行うものとする。
- 第3条 規程第7条第2項に定める通知は、通知書(様式第2号)により行うものとする。
- 第4条 規程第9条第2項に定める譲渡証書の提出は、譲渡証書(様式第3号)によるものとする。
- 第5条 規程第19条第1項に定めるプログラム等の届出は、プログラム等創作届(様式第4号)により行うものとする。
- 第6条 規程第20条第1項に定める回路配置の届出は、半導体回路配置創作届(様式第5号)により行うものとする。
- 第7条 規程第21条第1項に定める種苗品種の届出は、種苗品種の育成届(様式第6号)により行うものとする。
- 第8条 規程第22条第1項に定めるノウハウの届出は、ノウハウ案出届(様式第7号)により行うものとする。
- 第9条 規程第23条第1項に定める異議申し立ては、異議申立書(様式第8号)により行うものとする。
2 規程第23条第3項の通知は、異議申し立てに係る決定通知書(様式第9号)により行うものとする。
- 第10条 この細則の施行に際し必要な事項は、理事長が定める。

附 則

この細則は、平成31年4月1日から施行する。

様式第 1 号

年 月 日

発 明 届

公立大学法人大阪理事長 様

所属 市立大学 ○○研究科
職名
氏名
内線
E-mail

このたび、下記の発明等を行いましたので、大阪市立大学知的財産取扱規程第 6 条第 1 項の規定により、関係書類を添えて届け出ます。

記

1 発明等の名称

2 発明者等の所属・職名・氏名・寄与率

3 発明等の概要

(1) 発明の属する技術分野

(2) 従来技術

(3) 従来技術の問題点

(4) 問題点の解決方法（発明のポイント）

(5) 実施例

(6) 発明の効果

4 本学から受けた費用その他の支援の内容

(1) 経費

大学運営経費 共同研究費 受託研究費 補助金（科研費以外） 寄附金

科研費（種目 _____）

その他（ _____ ）

(2) 研究題目： _____ （研究年度： _____ 年度）

- (3) 研究費の額 円
(4) 研究期間 年 月 日 ~ 年 月 日
(5) 研究契約の有無 有 (権利帰属に関する制約条件)

5 利用した本学管理の施設設備

6 本発明等における学外者との関係

- (1) 学外者との共同出願の必要性 有 (持分割合: 学内者 %, 学外者 %)
 無
(2) 関係する学外者はいない

7 出願関連機関

- (1) 有 (企業 () J S T その他 ()
(2) 無

8 要管理項目 (出願期限、報告義務等)

(1) 学外発表:

※発表には、論文、学会発表、予稿集 (電子媒体を含む)、展示会出展、講演、メディア発表、試作品提供等があり、Web 公表等も含まれます。

発表予定有 ⇒原則、学外発表前に出願を行う必要がありますので、最速の公表日および発表先 (公表手段) を記載して下さい。特に、学会発表に先立ち予稿集が公表される場合等があることにご留意のうえ、最速の公表日および発表先をご記載下さい。

- ・最速発表先 (公表手段)

名称: _____

- ・最速公表日 ※公表日が未定の場合は、分かり次第、直ちにご連絡下さい。

公表日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

発表予定無 ⇒出願完了までに発表予定が決まった場合は、直ちにご連絡下さい。

発表済 ⇒公表後 6 月以内であれば、特許法第 30 条適用により出願可能です。なお、複数公表されている場合には、各公表ごとに手続きが必要ですので、漏れなく記載して下さい。

・発表先名称: _____ 公表日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

・発表先名称: _____ 公表日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

・発表先名称: _____ 公表日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

- (2) 国関係 (受託研究の委託元) への知財報告義務*: 有 無

※産業技術力強化法第 19 条 (日本版バイドール条項) 適用による報告義務

- (3) 外国出願希望: 有 無

- (4) 関連出願: 有 (出願番号 _____) 無

※ 本発明等の詳細な説明資料等がある場合は添付願います。

様式第2号

通 知 書

年 月 日

様

公立大学法人大阪
理事長

届出のあった下記の発明について、大阪市立大学知的財産取扱規程第7条第2項の規定により、次のとおり通知いたします

記

- 1 届出のあった発明の名称
- 2 届出に係る発明は、職務発明に該当する。
職務発明に該当しない。
- 3 届出に係る発明について特許を受ける権利は、法人がこれを承継する。
法人はこれを承継しない。

管理番号：

様式第3号

年 月 日

譲渡証書

公立大学法人大阪理事長 様

所属 市立大学 ○○研究科

職名

氏名

次の発明について、特許を受ける権利（特許権）を貴法人に譲渡いたします。なお、譲渡人のこの発明に係る寄与分は、下記のとおりであることに相違ありません。

記

- 1 発明の名称
- 2 発明の寄与分

管理番号：

様式第4号

年 月 日

プログラム等創作届

公立大学法人大阪理事長 様

所属 市立大学 ○○研究科
職名
氏名

このたび、下記プログラム等著作物を創作いたしましたので、大阪市立大学知的財産取扱規程第19条第1項の規定に基づき、届け出ます。

記

- 1 プログラム等の種別
 - 著作権法第2条第1項第10号の2に掲げるプログラム
 - 著作権法第2条第1項第10号の3、同法12条の2に掲げるデータベース
- 2 プログラム等の概要
- 3 提供先の機関名、住所、担当部署及び担当者名
- 4 提供目的及び提供するに到る過程等
- 5 希望する提供する条件
 - 使用目的を学術目的に限定する。
 - 使用目的を学術目的に限定しない。
 - 有償
 - 無償
- 6 本学から受けた費用その他の支援の内容
 - (1) 経費
 - 大学運営経費 共同研究費 受託研究費 補助金（科研費以外） 寄附金
 - 科研費（種目 _____）
 - その他（ _____ ）
 - (2) 研究題目： _____（研究年度： _____ 年度）
 - (3) 研究費の額 _____ 円
 - (4) 研究期間 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日
 - (5) 研究契約の有無 有（権利帰属に関する制約条件 _____）
- 7 利用した本学管理の施設設備

様式第5号

年 月 日

半導体回路配置創作届

公立大学法人大阪理事長 様

所属 市立大学 ○○研究科
職名
氏名

このたび、下記プログラム等著作物を創作いたしましたので、大阪市立大学知的財産取扱規程第20条第1項の規定に基づき、届け出ます。

記

1 半導体回路配置の概要

2 半導体回路配置の図面

3 想定される用途

4 市場性

5 本学から受けた費用その他の支援の内容

(1) 経費

大学運営経費 共同研究費 受託研究費 補助金 (科研費以外) 寄附金

科研費 (種目)

その他 ()

(2) 研究題目 : (研究年度 : 年度)

(3) 研究費の額 円

(4) 研究期間 年 月 日 ~ 年 月 日

(5) 研究契約の有無 有 (権利帰属に関する制約条件)

6 利用した本学管理の施設設備

様式第6号

年 月 日

種苗品種の育成届

公立大学法人大阪理事長 様

所属 市立大学 ○○研究科
職名
氏名

このたび、下記種苗品種を育成いたしましたので、大阪市立大学知的財産取扱規程第21条第1項の規定に基づき、届け出ます。

記

1 品種の属する農林水産植物の種類

2 品種の名称

3 品種育成に到った背景・経緯

4 品種登録を希望する理由

5 本学から受けた費用その他の支援の内容

(1) 経費

大学運営経費 共同研究費 受託研究費 補助金（科研費以外） 寄附金

科研費（種目 _____）

その他（ _____ ）

(2) 研究題目： _____ （研究年度： _____ 年度）

(3) 研究費の額 _____ 円

(4) 研究期間 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日

(5) 研究契約の有無 有（権利帰属に関する制約条件 _____）

6 利用した本学管理の施設設備

様式第7号

年 月 日

ノウハウ案出届

公立大学法人大阪理事長 様

所属 市立大学 ○○研究科
職名
氏名

このたび、下記ノウハウを案出いたしましたので、大阪市立大学知的財産取扱規程第22条の規定に基づき、届け出ます。

記

- 1 ノウハウの属する分野
- 2 ノウハウの概要
- 3 提供を予定している機関名、住所、担当部署及び担当者名
- 4 提供目的及び提供するに到る過程等
- 5 希望する提供する条件
 - 有償
 - 無償
- 6 本学から受けた費用その他の支援の内容
 - (1)経費
 - 大学運営経費 共同研究費 受託研究費 補助金（科研費以外） 寄附金
 - 科研費（種目 _____）
 - その他（ _____ ）
 - (2)研究題目： _____（研究年度： _____ 年度）
 - (3)研究費の額 _____ 円
 - (4)研究期間 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日
 - (5)研究契約の有無 有（権利帰属に関する制約条件 _____）
- 7 利用した本学管理の施設設備

様式第8号

年 月 日

異議申し立て書

公立大学法人大阪理事長 様

所属 市立大学 ○○研究科

職名

氏名

年 月 日付 第 号の決定について、大阪市立大学知的財産取扱規程第23条第1項の規定により異議を申し立てます。

記

- 1 発明の名称
- 2 通知を受けた年月日
- 3 理由

様式第9号

異議申立に係る決定通知書

年 月 日

様

公立大学法人大阪
理事長

大阪市立大学知的財産取扱規程第23条第1項の規定により提出された異議の申立てにつき、発明委員会の意見を徴し検討した結果、次のとおりの結論に達しましたので通知いたします

記

- 1 異議申立のあった発明の名称
- 2 異議申立のあった発明は、職務発明に該当する。
職務発明に該当しない。
- 3 届出に係る発明について特許を受ける権利は、法人がこれを承継する。
法人はこれを承継しない。
- 4 結論に至った理由